

# 行政評価委員会開催結果報告書

平成24年9月26日

会議の名称	平成24年度第12回石狩市行政評価委員会
開催日時	平成24年8月15日(水) 13時25分～14時50分
開催場所	石狩市役所3階 庁議室
出席委員	松井委員長 長谷部副委員長 堀内委員 堀委員 岩崎委員  (計 5名)
欠席委員	  (計 0名)
説明員職氏名	  (計 0名)
傍聴者	  (計 1名)
議題等	1 議題 (1) 評価報告書の検討について 2 その他 (1) 今後の予定について
結果	・評価報告書の作成に向けた委員協議を行った。 ・最終的な修正を事務局で行い、各委員にはメールで確認する。市長への報告は、8月23日(木)に予定する。 ・最終評価終了後、再度委員会を開催し、評価結果の報告を行うこととした。  (次回開催日程) ・第13回 平成24年12月頃開催予定
事務局職員	企画経済部 松田企画課長、佐々木主査、青木主任

## 審議内容の記録（審議経過、結論等）

### 1 開会（13：25）

### 2 議事

#### (1) 評価報告書の検討について

【報告書原案の検討】（○は委員発言要旨、・は事務局発言要旨）

「施策評価（総括）」について（6～7ページ）

○施策「地域福祉の充実」では、ボランティアや地区社協について議論した。町内会や自治会などの支援や仕組みづくりも大切であるが、市民の意識啓発も大事ではないかという意見があった。

・市民への情報提供や啓発の手法をさらに創意工夫することについては、施策に共通する課題であることから、(1)に追加してはどうか。

○施策「学校教育の充実」では、人材活用、情報教育の整備、いじめや不登校問題などの「心のケア」の3点が主な論点だったが、特に、情報教育は具体的なアクションプランを設けること、いじめや不登校などの「心のケア」については、明確な対応を促すような提案をできれば良いと思う。

・個別施策に関する具体的な意見として述べるのであれば、施策の重点項目としてピックアップしてはどうか。

○施策評価シートの中で具体的に記述しているので、この総括ではあえて特化して記載する必要はないのでは。

○教育に関する話題が多かったのは、施策「学校教育の充実」の事業数が多かったからだと思うが、評価意見の総括としては、評価対象とした施策を万遍なく取り上げるべきではないか。

○施策成果の向上のため、スピード感を持った対応を提言することも意義があることではないか。また、どれも大事な事業だが、濃淡をつけて評価することも重要である。

・「教育の情報化」と「いじめ対策」については、個別施策における重点事項として追記する。

○「市民意識に関するアンケート調査」の改善を指摘しているが、そもそもアンケート結果に基づく成果指標を事業評価に活用することは難しいのではないか。

・例えば、回答の選択肢を5択から3択に絞ったり、「思う、思わない」といった抽象的な選択肢を具体的な例示を用いた選択肢に変更するなど、回答者が答え易く、かつ的確な市民意識が把握できるような工夫をすることを意としている。

・本日の意見をもとに事務局で原案を修正し、明日、委員長に最終確認をお願いする。

・各委員にはメールで送付するので、さらに修正等のご意見があれば事務局へ連絡していただく。

### 3 その他

#### (1) 次回の日程確認

・次回、第13回委員会の開催は、最終評価後（12月上旬）に実施する。

4 閉会 (14:50)

平成 24 年 9 月 28 日 議事録確定  
石狩市行政評価委員会 委員長 松 井 義 孝